

駒込ダム本体建設工事実施状況（2024年11月）

～ 駒込ダムを整備する目的 ～

洪水調節

駒込ダムで洪水を調節し駒込川と堤川沿川住民の生命や財産を守ります。

河川環境の保全 及び既得用水の 安定化

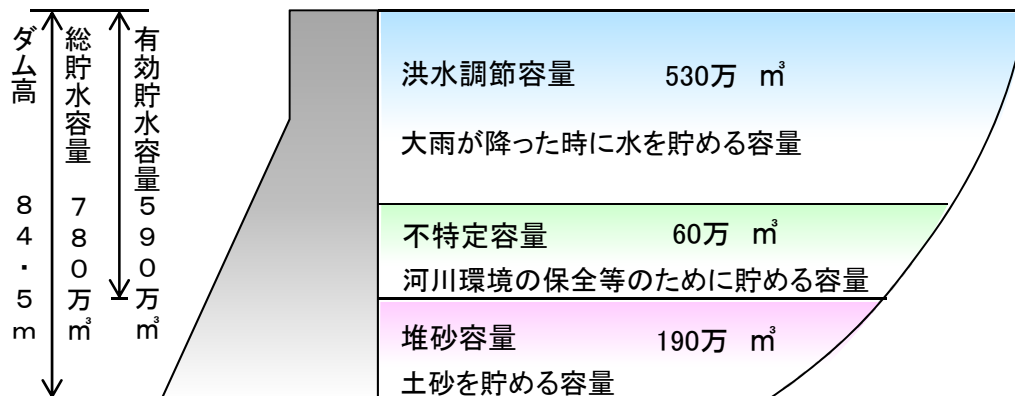
ダムからの放流により、河川が本来有している機能の維持と増進を図ります。

発電

ダムからの放流を有効利用し発電します。

～ 駒込ダム計画諸元～

型 式	重力式コンクリートダム
堤頂長	290.1m
堤体積	317,000m ³



～ 駒込ダムができるまで ～

準備工事

ダム本体にアクセスするための道路をつくります。



転 流

ダム本体の工事のため川のの流れを切り替えます。

祝 転流

2024年7月2日に転流式を行いました。



基礎掘削

ダムの土台となるしっかりとした基礎地盤を露出するための工事です。

いまここ！



堤体打設

拡張レヤ（ELCM）という工法で、ダムのコンクリート工事を行います。



管理設備

ダムの目的を十分に発揮するために必要な設備を整備します。



試験湛水

ダムの安全性を確認するため、ダム湖の最高水位まで水を貯めて点検を行います。

完成・運用開始



駒込ダム本体建設工事実施状況（2024年11月）

～ 工事の進捗状況 ～

2019年3月にダム本体建設工事をJV※と契約し、今年度は、**堤外仮排水トンネルが完成し、川の水の流れを切り替える転流を開始しました。**現在は、**基礎地盤を露出するための基礎掘削工事を進めています。**

※JV：安藤ハザマ・日本国土開発・鹿内組特定建設工事共同企業体



(2024.11.15撮影)

①右岸側 基礎掘削施工状況



(2024.11.28撮影)

②左岸側 基礎掘削施工状況



(2024.11.28撮影)

③左岸呑口上部法面施工状況



(2024.11.28撮影)

④堤外仮排水トンネル内部



(2024.5.23撮影)

⑤堤外仮排水トンネル呑口部



(2024.11.28撮影)

⑥堤外仮排水トンネル吐口側



(2024.11.8撮影)

ダム建設工事の状況は『[県土整備部公式Facebook](#)・[Instagram](#)』や『[安藤ハザマ・日本国土開発・鹿内組JVのホームページ](#)』でも確認できます。

駒込ダム本体建設工事実施状況（2024年11月）

～ Youtubeで紹介されました ～



2023年10月にりんご娘が現場見学に来ました！
見学の様子は下記URLまたはQRコードから↓
『#182「産地直送日本最高!!」街を救う駒込ダム 建設現場見学!』
<https://www.youtube.com/watch?v=HAuliXOwR2I>



ダム建設現場潜入！



2024年9月に宮下知事が駒込ダムに潜入しました！
潜入の様子は下記URLまたはQRコードから↓
『#63 駒込ダム建設現場に潜入！青森県知事 宮下宗一郎』
<https://www.youtube.com/watch?v=1YrgC5gJPBw>



青森県知事の新时代ちゃんねる

A-Tube